

モニタリング結果表

公の施設名	登米市新田公民館	所 管 課	生涯学習課
施設の所在	登米市迫町新田字小友65番地	電 話	0220(22)2149
指定管理者	新田地区コミュニティ推進協議会	(代表)	会長 石川 法夫
指 定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日	設置条例名	登米市公民館条例

1 利用状況

(1) 利用状況

項 目	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	備考
稼働(開館)日数	359	332	264	307	359	
利用件数	431	381	217	255	277	
内減免件数	412	367	213	241	264	
利用者数	7,466	7,597	4,480	7,024	5,720	

(2) 施設管理以外で仕様書に定める事業の実施状況(例:公民館事業)

事業名	平成30年度実績		令和元年度実績		令和2年度実績		令和3年度実績		令和4年度実績		備考(内容)
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
新田長生大学	8	565	7	518	2	55	4	118	6	277	講話,研修
女性教養講座	6	209	6	192	5	146	6	193	7	216	ものづくり講座,移動研修
男性講座	1	16	1	17	1	8	1	12	2	40	講話,ものづくり講座
幼児教育	1	53	1	57	中止		中止		1	33	新田幼稚園との交流事業
自然観察歩こう会	1	44	1	52	中止		1	31	1	29	自然を観察しながらの散策
歴史講座	4	126	3	102	3	90	2	52	2	53	地元の歴史講座
楽しく歩こう会	13	176	16	171	9	78	12	129	12	83	新田地区内散策 地域内の再発見
ソフトボール大会	1	180	1	200	中止		中止		1	90	
お盆野球大会	1	200	1	200	中止		中止		中止		
グラウンド・ゴルフ大会	1	200	1	200	中止		中止		1	110	
バレーボール大会	1	100	1	90	中止		中止		中止		
ユニカール大会	1	200	1	180	中止		中止		中止		
球技大会	1	300	1	350	中止		中止		1	320	代替事業実施
親子なわとび大会	1	320	中止		中止		中止		1	450	代替事業実施
市民文化祭	1	1,196	1	1,078	中止		中止		1	518	
花いっぱい運動	1	60	1	60	1	60	1	60	2	96	地区内環境美化活動
郷土伝承芸能	85	438	88	451	56	448	43	334	43	329	地区民、新田小、中学生を対象とした郷土芸能の継承
合 計	128	4,383	131	3,918	77	885	70	929	81	2,644	

2 項目別評価

評 価 大 項 目				指定管理者 評価	所管課 評価
(総括1) 利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られているか				A	A
中項目	(1) 利用者の平等な利用の確保	小項目	①利用者に対して公平に利用機会を提供しているか	S	A
			②利用料金の減免手続きを適切に行っているか	A	
			③利用者の意見要望を把握し、適切に対応しているか	S	
			④利用者数拡大の取り組みを行っているか	A	
	(2) サービス向上の具体的な手法及び期待した効果	小項目	①利用者へのサービス向上のための取り組みを行っているか	S	S
			②社会教育事業を行っているか	S	
			③社会教育事業の参加者を増加させる取り組みを行っているか	S	
			④施設情報の提供に係る広報の取り組みを行っているか	S	
			⑤地域や関係団体との連携を行っているか	A	
			⑥	S	
指定管理者の自己評価			施設貸与と表で管理しているので柔軟な対応ができています。各種講座については昨年同様、午前・午後に分けるなど等感染対策を行い、安心して参加いただける環境づくりに努めた。講座の周知は見やすくなった登米市教育情報サイトのホームページや情報誌、個別のチラシを作り周知している。		
施設所管課による評価			施設の開館時間を早めるなど、利用者の利便性を考え柔軟に対応されている。また、事業終了後の参加者への意見等の聞き取りや意見箱を設置するなど利用者の要望の把握に努めている。社会教育事業については、地域の特性を活かし、神社仏閣を調査され、地図を掲載した冊子を作成し、新たな事業として活用されている部分を評価した。その他の項目についても適切に行われており、総合的に水準どおりと評価した。		

評価大項目				指定管理者 評価	所管課 評価		
<b>(総括2) 公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか</b>				<b>A</b>	<b>A</b>		
中項目	(1) 施設の適切な維持管理	小項目	①設備の保守点検や清掃、警備、衛生管理、環境整備等の維持管理業務を適切に行っているか	S	S	A	A
			②個人情報保護対策は適切に行われているか	S		A	
③省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進等の環境負荷低減の取組を行っているか			S	A			
④施設の安全確保のための取組を行っているか			S	A			
⑤損害保険等必要な保険に加入しているか			S	A			
(2) 施設の管理運営経費	小項目	①収支計画書と比較して収支状況は適正か	A	A	A	A	
		②管理業務効率化・管理経費縮減の取組を行っているか	S		A		
指定管理者の自己評価			公民館周辺の草刈りを地区民の協力により4回実施している。敷地内の樹木の枝が折れそうになっていると通報があり枝の剪定を行った。二階へ上がる配管に漏水が発生し早めに修繕を行なった。				
施設所管課による評価			施設設備の点検等を定期的に実施いただき、利用者の安全確保に努められている。また、除草作業については、地域の方からの協力をいただきながら施設の環境整備が行われている。その他の項目についても仕様に沿って適切に行われており、総合的に水準どおりと評価した。				
<b>(総括3) 公の施設の設置目的を達成するために事業計画等に沿った管理を安定して行う能力を有しているか</b>				<b>S</b>	<b>A</b>		
中項目	(1) 安定的な運営が可能となる組織力	小項目	①施設管理の運営に関する基本的な考え方を持っているか	S	S	A	A
			②施設の管理運営を行うための適切な人員体制となっているか	S		S	
③施設の管理運営に関わる従業員の労務管理は適切か、また福利厚生充実を図っているか			S	A			
④施設の管理運営に関わる従業員の指導育成は計画どおり行っているか			A	A			
⑤緊急時の危機管理体制は整備されているか			S	S			
(2) 安定的運営が可能となる経理的基盤	小項目	①団体の財務状況は健全か	S	S	A	A	
		②経理規程等が整備され、指定管理業務に係る経費が適切に管理されているか	A		A		
		③団体としての監査体制があり、適切に監査を行っているか	S		A		
指定管理者の自己評価			コロナ禍においても事業を中止するだけでなく実施する方向で検討実施した。理事会において、監査前の監査を実施した。(二重チェック機能)				
施設所管課による評価			令和4年度に社会教育主事講習を受講されており、今後更なる活発な社会教育事業の展開が期待できる。地域や利用者や連携した避難訓練の実施や、地域防災演習を行うなど、緊急時に備えられている。その他の項目についても適切に管理されており、水準どおりと評価した。				
<b>(総括4) ※その他施設の設置目的を効果的に達成するために必要と認める事項</b>							
中項目	(1) ※市が評価項目を設定していた場合、又は指定管理者が申請時に提案した内容がある場合は、この欄に記載し、評価を行う。	小項目					
指定管理者の自己評価							
施設所管課による評価							

### 3 総合評価

総合評価	指定管理者による総括自己評価		施設所管課による評価	
	評価		評価	
<b>A</b>		公民館周辺整備も地区民の皆さんの協力で実施している。また、花いっぱい運動を継続し各地区の花壇鑑賞会を開催し、美の意識が高まった。地域防災演習を幼稚園、小学校、中学校と共同企画で実施した。特に避難所に常備しているテントとベットの組立を中学生と一緒に行ったことで、協働の大切さを学んだ。	<b>A</b>	事業参加者から意見や要望の聞き取りを行い、次の事業に反映させるよう努められている。今年度職員1名が社会教育主事講習を受講されており、通常の業務と平行しての受講となり、多忙な一年であったと推察するが、様々な研修会の場で研究発表を行っていただき、多大なるご尽力をいただいた。その他の項目についても適切に行われており、総合的に左記の評価とした。